

# 令和7年度第5回市長と語る会（八幡野）意見一覧

日時：令和7年7月10日（木） 午後7時～午後8時30分

場所：八幡野コミュニティセンター 3階大会議室

- ① 対島の滝周辺の整備について
- ② 市長所信表明について
- ③ 利用しやすい公共交通手段の構築について
- ④ 今後の地域医療体制について
- ⑤ 今後の図書館の運営について①
- ⑥ 旧伊東高等学校城ヶ崎分校の跡地利用について
- ⑦ 図書館と認定こども園について
- ⑧ 子育てにかかる負担の軽減について
- ⑨ 猛暑における学校での水分補給について
- ⑩ 学校の体育館のエアコンについて
- ⑪ 八幡野小学校の駐車場について
- ⑫ 伊豆半島医療介護活性化協議会への協力について
- ⑬ 伊豆高原メガソーラー計画に対する市長の姿勢について
- ⑭ 今後の図書館の運営について②
- ⑮ インバウンドに対する市長の考え方について
- ⑯ 伊豆高原メガソーラー計画について
- ⑰ 市長の学歴等に係る一連の問題について
- ⑱ 伊東のまちづくりについて

※意見に対する回答について、当日回答できなかったことや、後日具体的な進展があったものなどは内容を追記しております。なお、新図書館建設事業における建設予定地であった場所の今後の利活用については、市として具体的な検討を行っているものではありません。

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-①
<b>対島の滝周辺の整備について</b>		
対島の滝のテラスに行く途中、対島川の石橋を渡ったところに石の階段がありますが、壊れていますので直してほしいです。また、テラスのウッドデッキから松の根っこが出ていて、躓くおそれがありますので、もう少し整備していただきたいです。		
回答		
観光資源ですので、確認してすぐ直せるところは直したいと思います。		
<b>【観光課回答】</b> 事業化に向けて関係者と協議しております。		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-②
<b>市長所信表明について</b>		
市長の所信表明の内容を読ませていただきました。新図書館建設事業の見直し、文化ホール建設の再検討、宇佐美の認定こども園の設置などがありましたが、いつまでに、どのように構築しようとしているのかお聞かせください。		
回 答		
認定こども園につきましては、宇佐美臨海テニス場跡地への建設計画の見直しということで、前市長が線路よりも下には建てないという発言をされました。私としても、保護者の方々や地域のご意見を伺う中で、それは踏襲して皆様が安全だと思っていただけるような場所をできるだけ選定したいと思っております。場所を選定して新築となりますと時間がかかりますが、宇佐美保育園の園舎が老朽化していますので、これはすぐにでも移転して安全性を確保しなければなりません。まずは保育園の機能を移転させる仮移転を行います。移転先として候補に挙がっているのは宇佐美小学校の校舎で、運営に必要な保育面積の確保や、給食の実施についていろいろ規定がありますので、どのように移転させるのか、担当課がそのプランを練っております。プランができましたら、保護者の皆様にお示します。方向性が固まり次第、改修等の経費について、令和8年度当初又は補正予算の計上も含めまして、スピード感を持って対応してまいります。		
次に、文化ホールにつきましては、今年、場所の選定のための調査費が予算に計上されていましたが、私といたしましては、まずどのような文化ホールが必要なのかということをもう少し詰めてから、場所の選定をするべきではないかとい		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

うことで、場所の選定は一旦中止とさせていただきました。今は計画の見直しをどういうふうに進めていくか担当課と話し合っております。文化ホールの建設候補地として旧西小学校が挙がっていましたが、現在図書館の移転地としても候補に挙がっておりますので、その兼ね合いも含めまして、文化ホールの整備事業のあり方や進め方について並行して検討を進めているという状況でございます。

次に、新図書館建設事業につきましては、私としては事業の中止が民意の結果と受け止めまして、市長に就任後、入札を停止いたしました。ただし、今の伊東図書館、つまり生涯学習センター中央会館の1階・2階が、非常に老朽化が激しく、雨漏りや漏電という問題を抱えていますので、旧西小学校に移転する案と中央会館を長寿命化して使う案を皆様にお示ししながら、どういった形で図書館を継続させていくのかを考えまして、新たな図書館の計画について進めてまいりたいと考えております。

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意見	区	八幡野-③
<h3>利用しやすい公共交通手段の構築について</h3>		
<p>コミュニティバスや乗合バスなどの導入を考えているとのことですが、昨今の外国人観光客の増加もありまして、大室山では大渋滞が発生して市民が寄りつけない状態があったと聞いております。各自治体では、高齢者やハンディキャップのある方の買い物や通院の移動手段が課題になりつつあります。自治体独自の乗合バスなどの取組も始まっていると聞いていますので、観光客への対応も含めて、地域に密着した、また市民が利用しやすい交通手段の構築をご検討いただきたいと思います。</p>		
<h3>回答</h3>		
<p>公共交通については、地域の皆様共通の課題だと思います。大室山が人気になったことで、中国国内の大型連休である国慶節や春節等の時期には、特に多くの観光客が路線バスに押し寄せており、地域の住民の方がバスに乗れない、バスが混雑しているという声をたくさんいただいております。私としましては、観光のためのバスと、市民の足となるバスを分けられないかと考えております。観光施設協議会の方々とお話をさせていただいた時に、観光スポットを巡るような循環バスを増便できないかというご意見をいただいて、どのような形で実現できるのか考えているところでございます。</p>		
<p>また、大室山周辺が渋滞してしまってバスも車も近寄れないという問題につきましては、もう少し駐車場を増やせないかというお話もありました。本当に混むシーズンにはマイカー規制も考えなければいけない段階に入っているかと思います。少しでも現状が改善できるように、実行できるところから実行してまいりたいと考えております。</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-④
<b>今後の地域医療体制について</b>		
人口減少に伴い、高齢化率が上昇していますが、今から25年先の、2050年の県内35市町の高齢化率を見てみると、伊豆半島の大半が50%以上となっています。伊東市は2020年の43.6%から、2050年は57.2%になると推定されています。地域医療が非常に重要だと思いますが、伊東市には大きな病院が伊東市民病院ぐらいで、残念ながら職員の減少が起きているということも耳にしています。伊豆半島東部の医療体制が脆弱ではないかと危惧していますので、今後の医療体制についてお聞きしたいです。		
<b>回 答</b>		
医療の問題については、皆様から多くのご要望をいただいております。伊東市民病院に限らず、地域の病院はスタッフの確保の問題を抱えているところが多くあります。地域の病院として幅広く診療してもらいたい、救急の施設を必ず確保していただきたい、という市民の皆様の声に応えるとなると、ある意味「不採算」部門についても支えていかなければなりません。市民病院の指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会の方とお話をさせていただく機会を設けましたが、非常に大変な状況であることが理解できました。市としても人材確保のために奨学金や就業支援などを行っております。また、令和7年度は周産期医療体制交付金として、年度末を目途に6,400万円を市民病院に交付する予定となっておりますが、正直それだけではなかなか足りない状況のようありました。これから市民病院の方について、皆様が期待するものを具現化していくためには少し思い切った政策も必要だと思い、何ができるか担当課と話をしております。また、国の助成金なども活用できるものは活用していくという話になっておりますが、少しでも状況が改善するように尽くしてまいりたいと考えております。		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意見	区	八幡野-⑤
<h3>今後の図書館の運営について①</h3>		
<p>私は7月3日に開催された社会教育委員会を傍聴し、旧西小学校のリノベーションと現施設の長寿命化の要件や費用について、比較検討の説明がありました。旧西小学校案の費用については、他の自治体の事例を参考に、35億円以上という試算結果が示され、それなら新築の方が良いという意見が多く出されました。この説明について、市長は事前に報告を受けていたのでしょうか。この参考事例は、他の自治体の旧庁舎を図書館と宿泊施設に転用するもので、前提が違います。さらに、建築の構造などがない段階で、具体的な試算ではなく、不正確な数字ではないかと思います。旧西小学校案のマイナスイメージが助長され、新築案に誘導する結果をもたらすのではないかと危惧しています。そういった数字は撤回して、正確な試算を出すべきだと思います。</p>		
<p>また、旧西小学校の活用について、市民の要望は多岐に渡っていますので、生涯学習課だけではなく、市の関連部署で横断的な検討チームを立ち上げて検討すべきではないかと思います。</p>		
<p>最後に、別の機会に市長が新図書館建設事業の建設予定地であった場所での事業案を述べられましたが、どういう経緯でこの案が出てきたのでしょうか。そして、施設の機能や財政計画はどのようなものなのかお聞きしたいです。</p>		
<h3>回答</h3>		
<p>今日、どのような根拠でその数字が出たのか、再度説明を受けました。おっしゃった通り、元々庁舎だったところを図書館や宿泊施設にする、かなり大がかりなリノベーションをした事例を基に、坪単価を出しまして、旧西小学校に当てはめて出した金額のようござります。私からも、私たちが考えている旧西小学校のリノベーションの案とは離れているのではないかと、もう少し具体的に現実に沿った形で市民の皆様に正確な資料を出すべきだと、再度検討をお願いしました。</p>		
<p>あと、生涯学習課だけではなくプロジェクトチームで取り組むべきというのはおっしゃる通りだと思いますので、市長が各課を集めてプロジェクトチームを結成するという指示を出したいと、私は考えております。</p>		
<p>最後に、新図書館建設事業の建設予定地だった場所の活用に関して私が提案した案については、あの場所には温度が高い貴重な源泉があるということで、地域の皆様はそれを潰して図書館を建ててしまうことに非常に強い懸念を示し、街の中に新たに掘るのは難しいので潰さないでいただきたいという強い要望をいただ</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

きました。他の市町で既に行政と組んでプロジェクトを行っている事業者の例を拝見し、いわゆる「お風呂カフェ」や「お風呂プロジェクト」のような形で、温浴施設の中に図書室が入っているという事例がありました。このような計画はどうだろうと、市長と語る会で1回提案をさせていただきました。このケースの場合は、建てるのはあくまでも民間が建てます。市は図書室部分に対して、賃貸料をお支払いします。運営もあくまで民間による自主運営を目指します。官民連携、民間資本を活用する例として、非常にWin-Winなお話だと思いますので、今後の可能性として考えております。

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑥
<b>旧伊東高等学校城ヶ崎分校の跡地利用について</b>		
<p>かつてプロ野球の巨人の長嶋茂雄さんが、今の伊東市民病院の場所にあった伊東スタジアムで「地獄の伊東キャンプ」というものを行いました。私はこのキャンプを復活させたいです。母校である旧伊東高等学校城ヶ崎分校にネットが用意できれば、近隣に迷惑を掛けずに硬式ボールを使えますし、教室に宿泊ができれば、ウインターキャンプやスプリングキャンプができます。子どもたちへの野球教室もできます。</p>		
<b>回 答</b>		
<p>私も見学に行きました。旧伊東高等学校城ヶ崎分校のグラウンドは、今中学硬式野球チームの方々がグラウンド整備をして、練習や試合をしています。先程おっしゃっていたのは、グラウンドや体育館は市が窓口となって、県から使用許可をいただいた上で学校開放事業に準じた形で皆様に利用していただいておりますが、校舎は使えないで、グラウンドも校舎も全て市が取得し、宿泊やキャンプができる施設にして、スポーツツーリズムに力を入れたらどうかというご提案だと思います。硬式の試合をするにはネットが足りず、高さも不足しているため、現在は中学生までの使用になっているというお話を伺いました。旧伊東高等学校城ヶ崎分校のグラウンドは、非常に眺めも良いですし、環境も良いので、父兄の方々にも非常に好評だそうです。ぜひ地域のために利活用していきたいと思いますし、小中一貫校の候補地になってはおりますが、放置しておくのではなく、できれば早い段階で県に市の取得の意向をお伝えしたいと考えております。</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意見	区	八幡野-⑦
<b>図書館と認定こども園について</b>		
市長は新図書館建設事業には反対し、温泉カフェ付きの図書館を考えているということでしたが、こちらは次回の選挙の公約にしていただけるのでしょうか。また、認定子ども園は線路より上に作るということも公約に入れるということで約束していただきたいと思います。		
<b>回答</b>		
新図書館建設事業には反対し、民営の温浴施設の付いているもののお話をさせていただきました。新図書館建設事業の建設予定地であった場所の地域の方からは、雨の日に観光客が行く施設が欲しいというご要望をいただいております。源泉を生かして市民も入れるような温浴施設や温水プールが欲しいというご要望もあります。それに図書館、この三つがこの計画で実現できるのではないかと考えました。建設費については、民間が建てることで市の負担というのは限りなく減るであろうと思っております。維持費に関しても民間が運営すれば、市の負担は少なくなるであろうと考えております。		
また、宇佐美の認定こども園に関しては、前市長が線路の下には作りませんと発言されて、皆様が非常に安心していらっしゃいましたので、それは踏襲るべきだと思っております。私としてもしっかりお約束をさせていただきたいと思います。		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意見	区	八幡野-⑧
<b>子育てにかかる負担の軽減について</b>		
給食費が無償化されましたが、子育てには他にもたくさんお金がかかりますので、何とかしてほしいです。		
回答		
前向きに検討させていただくという言葉で申し訳ありませんが、しっかり向き合うべき問題だと思います。		
また、給食費の無償化についても、完全に無償化することももちろん大切ですが、材料費や電気代、人件費がどんどん上がっているという現状があって、無償化にしたために内容が落ちたり、量が減ったりするのではないかというお話を聞くこともありますので、保護者の方々とよく話し合うべきだと感じております。		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑨
<b>猛暑における学校での水分補給について</b>		
年々、夏の気温が高くなっています。歩いて学校に通う子どもたちは汗びっしょりです。水筒の飲み物を飲みながら歩いていますが、「学校に行くまでになくならない？」と聞くと、「もうなくなっちゃう」と言っていました。この暑い中で、夏だけでもいいから学校に冷たい水が飲める浄水器を用意するなどしていただけないでしょうか。		
<b>回 答</b>		
何か方法があるのか、現場と話をしてみたいと思います。例えば、冷蔵したペットボトルのお水を渡すだけでも違うと思います。ただ、子どもたちが飲むものですので、いい加減な形では渡せないということも考えなければいけません。学校現場の方にご意見を伝えて、検討させていただきたいと思います。		
<b>【教育指導課回答】</b> <p>学校では、持参した飲料が不足した場合は、適宜水道水を飲む等して対応しております。</p> <p>また、学校では水筒やペットボトルを複数持ってくることも認めております。備えとして、体調が悪くなった子どものために、経口補水液等を常備しております。</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑩
<b>学校の体育館のエアコンについて</b>		
学校の体育館にエアコンがなく、大人でもつらい暑さなのに、子どもたちの命に関わるのではないかと心配です。		
<b>回 答</b>		
学校のエアコン設置は、市でも前倒しで進めていることの一つです。特別教室にもエアコンがなく、暑くて授業ができないというご要望があります。今年度中に全校の特別教室にエアコンが設置されますが、引き続き進めていかなければいけない課題だと感じておりますので、エアコンの設置ができるだけ早く進むように努力してまいりたいと思っております。		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑪
<b>八幡野小学校の駐車場について</b>		
<p>八幡野地区は遠くから通っている子どもが多く、大雨などのときはもちろん、猛暑の影響で送り迎えをする保護者の車の数が増えています。八幡野小学校の来客用の駐車場を利用しても、門の入り口までずっと車が並んでいるくらい駐車スペースがありません。近隣の人たちは迷惑しています。駐車場を中に広げる、先生たちの駐車場を他に確保するなど、対策をしていただけないでしょうか。</p>		
<p>回答</p> <p>学校周辺で土地を提供してくれる方を探して、市で借りる又は取得して、駐車スペースを増やすことも必要だと思います。おっしゃっていたように、先生方の車をどこか別の場所に停めてくださいとお願いしたくても、その別の場所が今は確保できていない状況ではないかと思います。必要なものにはできるだけ予算を付けて、土地を持っている方と交渉していくことを考えております。</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意見	区	八幡野-⑫
<b>伊豆半島医療介護活性化協議会への協力について</b>		
<p>私は、伊東に本社がある薬局の経営のお手伝いをさせていただいており、いろいろな病院と交流があります。伊東市をはじめ、今伊豆半島は医療介護要員が本当に不足しています。一病院、一クリニックだけではどうしようもありませんので、伊豆半島医療介護活性化協議会というものを立ち上げようと準備を進めています。スタートが伊東市であることから、真っ先に市長にお話に行きたいのですが、市長が辞任を表明されましたので、誰に、いつお話すればいいのでしょうか。年内には協議会を立ち上げて、来年活動を始める予定で動いています。</p>		
<b>回答</b>		
<p>伊豆半島として活性化するというお話をスタートしていただけることは本当にありがとうございます。いろいろなところからお知恵をいただきたいという状況でございます。私宛に協力の要望書として書面で提出していただいて、担当課と協議を進めさせていただきたいと思います。</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑬
<b>伊豆高原メガソーラー計画に対する市長の姿勢について</b>		
<p>伊豆高原メガソーラー計画について、先陣を切って、今工事がストップしているこの状態を作ったのは、紛れもなく市長です。先日の市議会を傍聴しました。いまだ「どうせ止められない。事業者に莫大な賠償金を請求される恐れがある」と言う議員がいます。それが私は許せません。前市長は同じようにメガソーラーを完全に中止すると約束をして当選しました。にもかかわらず、全く同じ言葉でこっそりと誰にも知らされないように、事業者と確約書を結びました。私たちは裏切られました。前々市長のとき、2016年にこの計画が発覚して、そこから中止を求める会を立ち上げて、その頃から市長は先陣を切って、国に掛け合い、私たちのために戦い続けてくれました。完全にここから事業者がいなくなって、私たちのこの豊かな自然と安心・安全な生活を取り戻す、それを再度ここで決めてください。</p>		
<b>回 答</b>		
<p>市議会の所信表明の質問でもお答えいたしましたが、私としましては、自分の立場が如何に変わりましても、地域の皆様とのお約束ですので、最後まで取り組んでまいりると、その決心に変わりはございません。「どのような目標地点を設定しているのか」といったご質問もありました。私としましては、あの山に事業者がいなくなるまで、つまり売電事業ができなくなって、しかもある程度山が片付けられて、できるだけ元の自然の姿を取り戻すまで活動は続けていきたい。それは私がどのような立場になろうとも、一市民であろうとも、一市議会議員であろうとも、市長であろうとも、変わらない思いでございます。それはこの場で皆様としっかりとお約束をしたいと思っております。</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑭
<b>今後の図書館の運営について②</b>		
<p>私は赤沢に移住して5年になりますが、このまちに来て最初に行ったのが図書館です。正直、「この図書館はボロいな」と思いました。今回新図書館建設事業が中止になったというのは皆さんの意思なので、私は残念だけど仕方ないと思っています。建設予定地だった場所の件ですが、市長は、他の自治体と民間事業者が提携して作った図書館が失敗した事例があるのをご存知ですか。今お話を聞いていて、温泉とカフェと本、それは漫画喫茶ではないですか。図書館の基本機能と全然違うお話をしているようで、本当に大丈夫なのかなと思いましたが、どういうふうにお考えですか。</p>		
<b>回 答</b>		
<p>新図書館建設事業を中止しましたので、建設予定地であった土地をどうやって利活用していくかという課題が残ります。地元のご意見として、あの土地にある源泉は非常に貴重なものなので潰さないでほしいという声が多くありました。それと先程も申し上げたとおり、雨のときに行ける観光施設が少ないというご意見もありました。それと同時に、図書館が欲しいというご意見も、もちろんあります。私が提案した、いわゆる民営の温浴施設と図書館の複合施設が、完全な図書館の本館としての機能を果たし切れるかというと、おそらく足りないだろうと思います。どこかのタイミングで複合施設としてか、単独の施設としてか、伊東市として立派な図書館が欲しいという希望はありますが、今伊東市にとって必要なのは、豪華な図書館を建てるよりも、やはり観光や商工業にプラスになるようなものを作ってもらいたい、それから、せっかく街の中にある貴重な源泉を図書館で潰してほしくない、その思いに対しては、私はしっかり応えていきたいと思います。同時に、今の図書館の老朽化についてのご意見は、私も同感です。例えば旧西小学校に一部移転しても、それで全てがまかなえるかというと、本来の本館機能には足りないのではないかということも認識しております。しかし、現状では、本館としての豪華な図書館を一つ単独で建てるという計画は、当面見送るべきではないかと考えております。</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑯
<b>インバウンドに対する市長の考え方について</b>		
市長は過去にSNSで「インバウンドで小銭を稼いでもしょうがない」という発言をされていましたが、観光が命の伊東市で、インバウンドに否定的なことを書いているのはどうなのがなと思いました。代わりに県内のお客さんを呼ぶということをおっしゃっていたかと思いますが、どういうことなのかお聞かせいただきたいです。		
<b>回 答</b>		
おそらくコロナ禍の時の市議会議員としての発言のことではないかと思います。コロナ禍の中で、県内のお客様をどう確保していくかというのは非常に大事だという話をしたことが一点と、インバウンドに関しては、大変人気があることは嬉しいのですが、オーバーツーリズムに陥ってしまうと、もうそれ以上の数を受け入れられませんので、高価格帯のお客様にも選ばれる観光地になるべきといった発言ではなかったかと思います。		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑯
<b>伊豆高原メガソーラー計画について</b>		
<p>先程伊豆高原メガソーラー計画の件でミスリード的なお話をございましたので、意見として一言申し上げたいと思います。計画が止まったのは、みんなの1人1人の意思の集合によるものです。市議の方や一級建築士であった市民が、徹底的に資料を読み込んで努力していたのは、一緒にご覧いただいていたかと思います。市民がヒーロー、ヒロインを求める政治は止めた方がいいと思います。</p>		
<b>回 答</b>		
<p>皆様の努力あってのことというのは言うまでもないことです。私1人が旗を振って努力したところで、大きな事業は成し遂げられません。皆様がずっと同じように努力をし続けてきた、その結果が今であって、私はあくまでも代表を務めさせていただいたと、そう思っております。市民の方々の活躍も伝わっておりましたし、他の市議会議員の方々の活躍が決して伝わっていないとは思いません。</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意見	区	八幡野-⑯
<h3>市長の学歴等に係る一連の問題について</h3>		
<p>市長は当選時に市民の勝利とおっしゃいましたが、別の候補に投票した人も市民です。「市長と語る会」は、7月7日に辞意の意思を表明され、8日に予定されていた松原会場は中止し、八幡野会場は開催されました。中止された地域の方々がなんと思われるかお考えになりましたか。辞意を表明した市長と語る会の意味を教えていただきたいです。また、副市長と教育長の人事について6月議会の議案に上程することもないまま、委員会の開催日に登庁しておらず、市長の出席を求められても出席できず、委員会審議に支障をきたしたと聞きました。もし再選することになったとき、人事を適切に配置し、行政や議会を運営できますか。最後に、辞意を表明することを幹部職員にすら相談することもなく、私的な記者会見と称する場で表明することが適切だったとお考えですか。</p>		
<h3>回 答</h3>		
<p>「市長と語る会」の松原会場の中止については、非常に申し訳ありませんが、会見の次の日ということもありまして、出向きますと受け入れ先の地域の方にご迷惑が掛かるのではないかということで、市として判断したと聞いております。また、私も市の判断については同感に思っております。私が区長様とお話をしましたところ、一旦中止という形にはなりましたが、可能であれば日程を組み直して、ぜひもう一度やってもらいたい、お待ちしておりますというご回答をいただきましたので、日程の組み直しができないかどうか、交渉しているところでございます。</p>		
<p>辞職を表明した市長と語る会の意味に関しましては、今日これだけの皆様がお越しいただいたということは、私は決して意味のないものではないと考えております。在職している最後の日までできることはしっかりと務めさせていただきたいと考えております。</p>		
<p>副市長、教育長に関しましては、議会の承認が必要です。残念ながら今回はそういったお話をする機会に至らない議会となってしまいました。辞職勧告決議が出たことについても、私は議会の判断として重く受け止めております。委員会については、来客があったため私は出席できず、副市長がいないことで滞ったという意見があるのは聞いておりますが、各部長が出席をしておりましたし、各部長が対応しましたので、滞ったようなことはないと思っております。またしっかりと</p>		

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

と報告も受けましたし、議事録も確認しました。副市長がいないことによってご心配をお掛けしている部分は確かにあるかもしれません、それぞれ持ち場の職員がしっかりと私をサポートしてくれていると考えております。

私的な記者会見で辞意を表明したことについては、私は不適切だったとは考えておりません。私の個人的な事情が含まれる会見を市の主催で行うことに関しては最後まで考えました。私としては、市が責任をもって行うのではなく、全て私の責任のもとに行いたいと話をしてそうさせていただいたというのが実情でございます。辞意を表明することについては、職員に事前に説明はいたしておりません。

## 令和7年度市長と語る会（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑯
<b>伊東のまちづくりについて</b>		
私は、伊東は自然を大切にする、海と山と温泉で活性化する市にしてほしいと思います。		
・伊東の海には綺麗な浜を用意し、観光会館と駐車場は全部公園にして、国道135号沿いは全部海にする。芝生と木と、冬でも海の遊びができる、水着で入れる温泉と海が見える低温サウナなどを用意する。		
・伊東駅の横には無料の立体駐車場を作り、海に遊びに行く人や街中を観光する人に停めもらう。その上には非常時の避難所として使えるように、温泉やトイレを完備する。		
・藤の広場も立体駐車場にする。		
・伊東を一年中海と温泉で遊べるまちにする。		
<b>回 答</b>		
伊東の夢をたくさん語っていただきましてありがとうございました。なるほどと思ったのは、立体駐車場というお話の中に、避難場所というお話がありました。確かに今伊東市にはまだ避難タワーのようなものがございませんので、防災の面から何らかの形で設置をしていかなくてはいけない、これは宇佐美会場でもご意見をいただきました。伊東の中心市街地でも避難タワーは必要かと思いますので、まちづくりの中に自然に溶け込む形で、こういった避難場所を作れないか考えてまいりたいと思います。		